

## 第8回 ビオセラクリニック認定再生医療等委員会の記録

- 【日 時】 令和3年10月1日 18:00～18:30
- 【場 所】 Web 形式会議
- 【出席者】 委 員：有賀 淳(再生医療の専門家)、小林 博人(再生医療の専門家)、根本 浩  
(法律の専門家)、越野 満砂子(一般)、佐藤 光威(一般)、由利 淳(一般)  
設置者：谷川 啓司 (バイオセラクリニック院長)  
その他：矢川陽介 (研究分担医)、小林 泰信 (事務局)

### 【議事】

- 審議事項 1. 「活性化リンパ球療法」の提供状況報告および継続の適否について
- 審議事項 2. 「腫瘍抗原標識樹状細胞を用いたがんワクチン療法 (以下、樹状細胞療法)」の提供状況報告および継続の適否について
- 審議事項 3. 「ネオアンチゲンペプチドを抗原とした樹状細胞療法」の研究終了と総括報告書について

### 【内容】

- (1) 再生医療等の提供状況についての報告  
事務局より「活性化リンパ球療法」と「樹状細胞療法」に関し、本年度 (R2 年 7 月 31 日～R3 年 7 月 30 日) の治療実績が報告された。また事務局よりクリーンルーム清浄度検査；微粒子・微生物のモニタリング結果が報告された。
- (2) 「ネオアンチゲンペプチドを抗原とした樹状細胞療法」に関し、研究分担医の矢川医師より総括報告が行われた。
- (3) 有賀委員長らの司会のもと、上記の再生医療等提供計画の実績報告と総括報告に対する質疑応答が行われた。

### 【審議】

有賀委員長が司会となり、小林委員、根本委員、越野委員、佐藤委員、由利委員の計6名で審議が行われた。

その結果、審議事項1および2に関しては、バイオセラクリニックにおける活性化リンパ球療法、樹状細胞療法のいずれの再生医療等提供計画とも、その継続に異議を唱える意見はなく、委員6名全員一致で次年度以降の継続を適とする、との結論が得られた。

また審議事項3に関しては、その総括報告の結論の妥当性について審議が進められた結果、本研究の結論が妥当であると考えられること、また特に異議を唱える意見もなかったことから、委員6名全員一致で適とする、との結論が得られた。